

HTML/CSS コーディング規約

2017/5/24
Version 01.10

1. 規約

- **埋め込みリソース**

スクリプトの URL からプロトコル (http:/ https:) 部分を省略する.

- **インデント**

インデントはスペース 2 つ分とする.

- **大文字と小文字**

すべてのコードは小文字で記述する.

- **エンコーディング**

BOM 無しの UTF-8 とする.

HTML のテンプレートやドキュメントに `< meta charset="utf-8">` とエンコーディングを明記する.

- **ドキュメントタイプ**

HTML5 を使用する.

- **マルチメディア**

画像, 動画, canvas を使ったアニメーションをいったマルチメディアには, 別のアクセス方法を確保すること.

ex) 画像には意味のある代替テキスト (alt), 動画と音声には「transcript」と「caption」, を指定する.

- **文字参照**

文字参照は基本的に使用しない.

ただし, 「<」や「&」のように HTML で特別な意味を持つものや, 特殊スペースのような「見えないもの」に限っては例外として許可する.

- **タイプ属性**

CSS 以外のスタイルシート, または javascript 以外のスクリプトを使わない限り, type 属性を省略する. HTML5 では, text/css と text/javascript がデフォルトになっているので, type 属性は必要ない.

- **クォテーション**

ダブルクォテーションを使用する.

- **インラインスタイル**

インラインスタイルは使用しない。

- **タイプセレクタ**

タイプセレクタは使用しない。

- **プロパティ指定**

可能な限りプロパティは一括して指定する。

- **id名・class名**

全て小文字にして、単語の間には-(ハイフン)を使用する(kebab-case)。

- **IDにおけるCSS**

IDにCSSを記述しない。

- **プロパティ名の書式**

プロパティ名のコロンの後にスペースを入れる。

```
ex) font-weight: bold;
```

- **複数セレクタの宣言**

別々のセレクタと宣言は改行して記述する。

```
ex)
a, b, c {
  font-weight: normal;
  line-height: 1.2;
}
```

- **" { " (中括弧) の書式**

{ (中括弧) の始めは改行せずに前方に半角スペースを1つ入れて始める。

```
ex)
#video {
  margin-top: 1em;
}
```

- **!important**

!important は使用しないようにする。

2. 参考文献・URL

[1] 「Google HTML/CSS Style Guide」

<<https://google.github.io/styleguide/htmlcssguide.html>>

(2017/4/4 アクセス)

[2] 「ニワカソフト - Google が推奨している HTML/CSS コーディングガイドラインをまとめてみました。」

<http://niwakasoft.jp/column/coding_conventions/>

(2017/4/4 アクセス)

[3] 「ぶちねこどっとうえぶ - Google HTML/CSS Style Guide を全部日本語に訳してみた」

<http://buchineko.website/google_styleguide_html/>

(2017/4/4 アクセス)

[4] 「Qiita-こんな HTML と CSS のコーディング規約で書きたい」

<<http://qiita.com/pugiemonn/items/964203782e1fcb3d02c3>>

(2017/4/5 アクセス)

3. 更新履歴

ver01.00 [2017/4/5] 新規作成

ver01.01 [2017/4/19] レイアウト変更

ver01.10 [2017/5/24] 一部規則削除・更新履歴追加